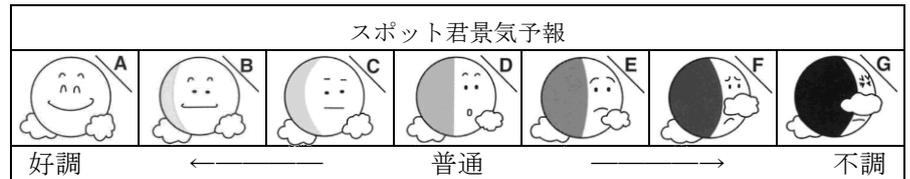


2. 目黒区内中小企業の景況（令和5年10～12月期）

（1）今期の特徴点

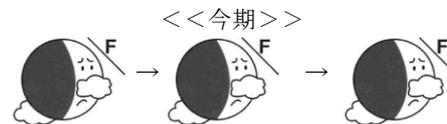


製造業



業況は $\Delta 11.6$ で前期比0.2ポイント増と前期同様の厳しさが続いた。売上額は $\Delta 9.9$ で4.0ポイント減とやや減少を強め、収益は $\Delta 8.8$ で7.2ポイント増と大きく減益幅が縮小し、資金繰りは $\Delta 10.9$ で1.7ポイント増と若干窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は0.4ポイント減の $\Delta 12.0$ と今期同様の悪化幅で推移する見込み。

卸売業



業況は $\Delta 30.0$ で前期比6.9ポイント減と大幅に低迷した。売上額は1.3で4.2ポイント増と増加に転じ、収益は $\Delta 23.9$ で2.4ポイント減と多少減益幅が拡大し、資金繰りは $\Delta 5.7$ で10.2ポイント増とかなり改善した。来期の見通しについては、業況は5.7ポイント増の $\Delta 24.3$ と厳しさが大きく和らぐ見込み。

小売業



業況は $\Delta 5.8$ で前期比8.3ポイント減と悪化に転じた。売上額は $\Delta 1.8$ で0.1ポイント増と前期同様の水準となり、収益は $\Delta 19.9$ で8.5ポイント減とかなり減益幅が拡大し、資金繰りは0.2で3.4ポイント減とやや容易さが縮小した。来期の見通しについては、業況は5.5ポイント減の $\Delta 11.3$ と低調感が大幅に強まる見込み。

サービス業



業況は $\Delta 4.7$ で前期比6.8ポイント増と大きく厳しさが和らいだ。売上額は7.7で3.5ポイント増と若干増加幅が拡大し、収益は $\Delta 5.6$ で0.6ポイント減と前期同様の減益が続き、資金繰りは $\Delta 1.2$ で4.1ポイント減と厳しい状況に転じた。来期の見通しについては、業況は0.9ポイント増の $\Delta 3.8$ と今期同様の厳しさが続く見込み。

建設業



業況は13.2で前期比15.6ポイント増と好転した。売上額は $\Delta 1.1$ で9.7ポイント増、収益は $\Delta 23.6$ で7.3ポイント増とともにかなり減少・減益幅が縮小し、資金繰りは11.9で10.4ポイント増と大幅に容易さが増した。来期の見通しについては、業況は0.3ポイント減の12.9と今期並の好感感が続く見込み。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

